

平成26年度上半期指定管理者管理運営状況シート

様式 3

●施設の概要

所管課	教育委員会 中央青少年会館		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募	<input type="checkbox"/> 非公募	
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料	<input type="checkbox"/> 利用料金	<input type="checkbox"/> 料金徴収なし
指定管理委託料(年額)	36,201,600円(4青少年会館一括)		
施設の設置目的	青少年の健全な育成を図り、市民の教養の向上に資する。		
施設名	(1)岐阜市北青少年会館	所在地	岐阜市福光東3丁目19-18
施設概要	研修室1、研修室2、講義室、体育室、談話室、屋外コート(テニス)		
施設名	(2)岐阜市青山青少年会館	所在地	岐阜市小西郷1丁目56-2
施設概要	会議室1、和室1、和室2、体育室、屋外コート(テニス)		
施設名	(3)岐阜市西部福社会館青少年ルーム	所在地	岐阜市西荘2丁目11-23
施設概要	研修室1、料理実習室、体育室 *西部福社会館と複合施設		
施設名	(4)岐阜市東青少年会館	所在地	岐阜市前一色1丁目2-1
施設概要	研修室1、研修室2、談話室 *長森コミュニティセンターと複合施設		

●利用状況

		H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期
(1)岐阜市北青少年会館						
利用者数(単位:人)		11,818	9,420	11,087	12,065	12,488
各室稼働状況(%)	研修室1	40.8	63.8	57.0	63.5	56.0
	研修室2	14.5	32.7	28.9	35.9	25.6
	講義室	46.7	50.4	49.5	52.1	40.6
	体育室	73.7	38.8	75.8	76.8	78.3
	屋外コート	44.3	17.7	35.5	33.3	37.6
(2)岐阜市青山青少年会館						
利用者数(単位:人)		8,203	6,352	7,850	6,165	8,488
各室稼働状況(%)	会議室1	18.5	23.9	21.5	29.6	21.1
	和室1	9.1	8.1	9.8	11.6	9.5
	和室2	10.8	10.9	10.7	8.8	11.5
	体育室	65.5	65.2	64.6	49.1	59.4
	屋外コート	7.8	5.6	8.1	7.3	5.7
(3)岐阜市西部福社会館青少年ルーム						
利用者数(単位:人)		6,063	5,464	6,671	6,019	6,668
各室稼働状況(%)	研修室1	50.8	47.7	51.1	53.1	43.1
	料理実習室	19.2	17.1	16.9	12.3	7.2
	体育室	58.9	51.6	54.8	54.9	61.8
(4)岐阜市東青少年会館						
利用者数(単位:人)		11,225	11,765	11,435	13,936	14,609
各室稼働状況(%)	研修室1	42.0	41.7	43.2	44.2	42.3
	研修室2	50.9	47.6	48.6	51.7	52.5
	談話室	51.0	51.1	47.5	42.1	40.6
利用者数合計(単位:人)		37,309	33,001	37,043	38,185	42,253

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①岐阜市青少年会館条例施行規則に従い、開館日、開館時間を遵守している。 ②事業計画に即し、勤務ローテーション表を使用するなどして、館の管理・運営が支障なく行えるよう計画的に人員を配置している。 また、各館に教員OBや資格を有する職員を配置し、その経験や専門性を活かせるよう配慮している。 ・嘱託職員 4名 ・臨時職員 12名 (全16名のうち教員資格保有者 13名) ③事業計画に即し、施設の利用紹介事業開催案内などの情報を、広報ぎふ、館内掲示、チラシ、ホームページ等で広く提供している。 ④会館利用者に対してアンケートを実施し、施設への要望や職員の対応など、施設、設備、接客等に対する要望や苦情を的確に把握し、速やかに対応している。 また、職員全員が共通認識を持てるように毎月館内会議を開き、利用者側に立ったより良い接客態度の向上に努めている。
指定事業・自主事業	指定事業 ①青少年教育活動の推進 ②少年講座等の企画、開催、支援 ③相談業務 ④空き部屋の利用促進 自主事業	指定事業 ①活動拠点支援事業 ・上半期利用状況： 利用者数 37,309人 (前年同期 37,043人) 利用団体数 2,509団体 (前年同期 2,422団体) ②講座事業 ・夏期少年講座：41講座開催 参加者 843人 (定員 880人 応募者 981人) ・定期少年講座：5講座開催 延べ参加者 182人 (定員 70人 応募者 78人) ③相談事業 主に青少年とその保護者を対象とした教育相談 ・上半期相談件数：85件 ④学習拠点支援事業 小中高生に空き部屋を学習ルームとして提供 ・上半期利用者数：2,425人 自主事業 親子わくわく講座： 8講座 参加者 172人 (定員 82家族 応募者 133家族278人)
施設管理	①日常・定期清掃業務 ②警備業務 ③消防用設備維持点検業務 ④自動ドア保守点検 ⑤ねずみ、害虫等の防除等 ⑥空調設備の調節、管理 ⑦照明設備の調節、取替 ⑧貯水槽清掃業務	①⇒日常清掃：臨時職員による清掃を期間中日常的に実施。 定期清掃：再委託業者によるワックスがけ、ガラス清掃実施。 ②⇒職員による日常点検：開館日に職員が、出勤時と退勤時に日常安全点検を実施。 機 械 警 備：再委託業者による夜間と休館日終日の機械警備を実施。 ③⇒再委託業者による消防設備保守点検を実施。 ④⇒再委託業者による安全点検を実施。 ⑤⇒ 敷地内の樹木剪定を職員で行う。 害虫等を発見した場合はその都度薬品を使用しない捕殺を行っている。 ⑥⇒館内の温度等に気を配り、こまめなスイッチのON/OFFで館内の温度調節を実施。 ⑦⇒館内の照明について、日常点検時に気を配り、切れた照明があれば 随時交換を実施。また、利用者からの指摘等があれば 即交換を実施。 ⑧⇒再委託業者による清掃・点検(下半期に実施予定)。

<p>施設修繕</p>	<p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備 	<p>○迅速な修繕の実施(利用者からの指摘)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者とのコミュニケーションを重視し、窓口での声掛けや利用後の要望などの聞き取りを行っている。 ・利用者アンケートに施設への要望等の欄を設け、利用者からの声を収集。 <p>修繕実績 (2階講義室カーテン取替え修繕54,000円、空調機修理25,812円 体育室入口スチールドア開閉ネジ修理24,840円、 体育室内倉庫ドア鍵取替え修理42,120円、 給水ポンプ修理8,910円)</p> <p>○職員による修繕・整備事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玄関前「飛び出し注意看板」補修、再設置(北:6月中旬) ・テニスコート、駐車場、玄関、花壇周辺除草作業(青山:毎月随時) ・体育室網戸修理(青山:5月15日) ・卓球台修理(青山:6月1日) ・会館南窓面にグリーンカーテン設置(青山:5月30日・6月4日) ・「飛び出し注意」看板の新規取り付け(青山:6月11日・13日) ・壁面に「サークル活動案内掲示板」設置(青山:7月7日) ・玄関受付窓口足乗り台修理(青山8月16日) ・体育室すべり止めワックス塗布(ルーム:毎月随時) ・施設南面に「グリーンカーテン」設置 (ルーム:5月13・21日・6月5・10・18日)
<p>危機管理・法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護</p> <p>②非常時の対応策</p> <p>③関係法令の遵守</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の保護体制について、窓口での表示やホームページでの公開を実施。 ・個人情報保護担当者を配置。 ・「個人情報保護研修会」を実施(4月22日) ・「個人情報保護宣言」を作成、宣言(9月) <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員による定期安全点検の実施。 ・会館前道路境に「飛び出し注意看板」設置(北・青山) ・緊急地震速報を利用した消防訓練の実施。 ・医薬品(応急処置用、熱中症対応用保冷剤等)、防災用品(緊急放送ラジオ、職員用ヘルメット・寝袋)の常備。 ・災害時の一時避難所開設準備。(大雨、洪水、暴風雨警報発令時) ・また、「青少年会館危機管理マニュアル」も作成し万一の場合の対応に備えている。 ・さらに、管理職以上の職員は「災害時クイックマニュアル」を常時携帯し、備えている。 ・全職員が対応できるよう、普通救命講習会を実施(6月9日)。 ・基礎知識と対応を学ぶため、防犯研修会を実施(6月12日)。 ・熱中症への対策、対応の知識習得のため、熱中症対策研修会を実施(7月2日)。 <p>③</p> <p>岐阜市青少年会館条例及び施行規則に則り、「青少年会館業務マニュアル」を作成し、利用上の諸問題やトラブルへの対応について対応策を共通理解し、職員全員が同様の対応ができるよう努めている。</p>

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>①施設利用者アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての施設利用団体に手渡しでアンケートを実施。 ・アンケート質問項目(H26、3月から改正) 「利用回数」 : 初めて・複数回 「全体の満足度」: 大変満足・満足・普通・不満・大変不満 「施設、設備」 : 大変満足・満足・普通・不満・大変不満 「職員の対応」 : 大変満足・満足・普通・不満・大変不満 <p>②来館者全ての意見をくみ取るため、「ご意見箱」を設置。</p> <p>③「あと一声！運動」による聞き取り調査の実施。</p> <p>④主催事業参加者アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座参加者に手渡しでアンケートを実施。 ・アンケート項目は、「講座を何で知ったか」「何回目の参加か」「講座は楽しかったか」「感想」
----------------------	---

利用者アンケートの実施結果

①施設利用者アンケート

「利用回数について」 2,044件
 初めて:30件 1.5% 複数回目:2014件 98.5%
 「全体の満足度について」 2,069件
大変満足:63.5% 満足:33.7% 普通:2.8% 不満:0% 大変不満:0%
 「施設設備について」 2,071件
大変満足:62.5% 満足:33.0% 普通:4.3% 不満:0.1% 大変不満:0%
 「職員の対応について」 2,076件)
大変満足:66.9% 満足:30.8% 普通:2.3% 不満:0% 大変不満:0%

【主な意見】

「テニスコート西側のボコボコをきれいにさせていただいてありがとうございます。」
 「楽しい時をいつもありがとうございます。」
 「きちんと管理され、利用されている印象を受けました。」
 「体育室に扇風機を設置していただき、ありがたかった。」
 「玄関受付の足元の台が新しく、また少し大きくなり安心できます。ありがとうございます。」
 「体育室にワックスを塗ってくださりとてもよくなりました。ありがとうございました。」
 「料理室の1番のガス台がうまく使えませんでした、担当の方にすぐに対応していただきました。」

②主催事業参加者アンケート

◆夏期少年講座

「講座は楽しかったか」 767件 **とても楽しかった:84%** **楽しかった:12%** 普通:3%
 楽しくなかった:1% 全然楽しくなかった:0%
 「何回目の参加か」 768件 初めて:37% 複数回:63%

【主な意見】

「講師の先生が優しく分かりやすく英語を教えたのでとても楽しかった。」(英語で遊ぼう&クラフト)
 「あおぐときれいにひかり、光る仕組みもわかって楽しかった。」(あおぐと光るうちわを作ろう)
 「アイスを作るのが結構楽しかったが、おいしくできた。」(遊び塾:手作りアイスを作ろう)
 「英語を使いながら、おいしい料理ができたし、友達もできた。」(英語でクッキング)

◆定期少年講座

「講座は楽しかったか」 57件 **とても楽しかった:88%** **楽しかった:12%** 普通:0%
 楽しくなかった:0% 全然楽しくなかった:0%
 「何回目の参加か」 59件 初めて:31% 複数回:69%

【主な意見】

「初めて参加したが琴が上手にひけるようになったので、とてもうれしかった。」(お琴をひいてみよう)
 「学校よりも技能を詳しく教えてくれて、サーブ・フリー・スマッシュができるようになった。」(水曜卓球)
 「英語を楽しく学べてよかった。」(英会話に挑戦しよう)

◆親子わくわく講座

「講座は楽しかったか」 114件 **とても楽しかった:89%** **楽しかった:11%** 普通:0%
 楽しくなかった:0% 全然楽しくなかった:0%
 「何回目の参加か」 103件 **初めて:58%** 複数回:42%

【主な意見】

「学校では体験できない絵手紙の基本を丁寧に教えてもらったので、親子で参加してよかった。」
 (親子で絵手紙うちわを作ろう)
 「すごくきれいな食器ができた。また次回もやりたい。」(親子ポーセリンペインティング)
 「初めてでしたが、「下手でもいい」とおっしゃってくださったので、安心して参加できました。家でも子どもと一緒にやりたいです。」(親子で楽しい絵手紙)
 「お母さんと相談しながら楽しくできた。先生のアドバイスで見違えるようになった。」(親子で生け花)

利用者からの要望・苦情と対処・改善

利用者から寄せられた意見等に対して、軽微な要望、修理、改修等については職員で速やかに対応するほか、業者対応を要するものについては見積もりを依頼し、後日対応している。

【主な意見と対応】

・駐車スペースがもう少しほしいです。

⇒駐車スペースを増やすことが難しい現状であることを説明した。

・「バラの木を切ってください。これまでに子供たちがバラのとげでけがをしたことがあります。」

⇒根元部分が腐っていたこともあり、早々、子ども達の安全に配慮し、バラの木を切断した。

・テニスボールが外に出た時に、玄関を通らずに拾いに行けるよう、屋外コートのフェンスに鍵付の開閉扉をつけてほしい。

⇒テニスコート設置当初から、安全面や防犯を考慮し、玄関を通して屋外コートへ行き来するようになっている。したがって、テニスコートのフェンスに開閉扉を付けることは難しい現状であることを説明した。

・机上や床に、針金や植物が・・・

⇒駐車場まで追いかけて、お詫びと説明をした。今後の対応として、使用前の部屋のチェックと使用後の「本日はいかがでしたか」の声掛けの徹底を確認。

・体育室の床が滑ります。

⇒後日職員で、滑らないワックスを塗って対応。その後も継続的に声をかけ、ワックスを塗って対応。

・体育室、エアコンまでいわないが、冷風機があればと思います。

⇒業務用扇風機の購入を検討。後日購入。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	I 住民の平等利用が確保されること	(1)『住民の平等利用が確保されること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①条例・施行規則を遵守して、公共施設の設置目的に則って、全ての住民が公平・平等な条件でサービスを受けられるか。	A	A	A
		(2)平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	①年少者から高齢者、障がい者など幅広い層に、要望、改善点についての意見を聞き、これをもとに協議して、円滑で公正な施設運営に努めているか。	S	S	S
		(3)情報公開、広報の方策	①利用規程、主催事業案内、活動内容等をパンフレットやホームページ、広報誌等に掲載し、情報提供を図っているか。	S	S	S
		(4)個人情報保護するための方策	①個人情報保護規定を制定し、個人情報の保護や情報公開の取り扱いについて、十分配慮しているか。	S	A	A
		(5)その他指定管理者の提案によるもの				
	区分評価					A
効果性	II 事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	(1)『事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①岐阜市教育委員会との連携を密にし、施策を実現し、その一翼を担うため、岐阜市の人づくり、街づくりに貢献すべく取り組んでいるか。	A	A	A
		(2)既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	①各種講座の充実・拡大、相談室の開設により青少年の健全育成に寄与しているか。	SS	SS	SS
		(3)利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	①利用者・講座受講生に対してアンケート調査を行い、結果を集約し、改善に努めているか。	S	S	S
		(4)利用者に対するサービス向上の方策	①講座受講生や利用団体に対しアンケートを実施し、要望や満足度を調査し、事業展開や職員の接遇等に生かしているか。	SS	SS	SS
		(5)利用促進、利用者増の方策	①施設紹介や主催事業のPR活動とともに、新規の事業開拓に努め、利用拡大を図っているか。	A	A	A
		(6)サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	①質の高いサービスを維持するために、利用者の声や意見を把握し、施設運営に取り入れるシステムや相談窓口を設けている。	S	S	S
		(7)施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	①青少年会館の設置目的を踏まえつつ効率の良い施設管理を行うために、管理及び運営にバランスのとれた人材を配置しているか。	S	A	A
		(8)その他指定管理者の提案によるもの				
区分評価					S	
効率性	III 事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	(1)『事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①設置目的や安全性、利便性を維持しつつ効率的運用を図り、管理経費削減に努めているか。	A	A	A
		(2)指定管理経費の設定額	①収支予算書との妥当性はどうか。	A	A	A
		(3)指定管理経費の妥当性(サービスとコストのバランスなど)	①利用者へのサービスを低下することなく、コストの削減に努めているか。	S	S	S
		(4)収支計画の妥当性	①削減できる予算、プラスしなければならない予算について、検討、研究しているか。	A	A	A
		(5)管理経費削減の具体的方策	①安定性・安全性を損なわない範囲で、具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか。	S	S	S
		(6)スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	①職員の担当や勤務時間を工夫し、より効率よく業務ができるように配置しているか。	S	S	S
		(7)その他指定管理者の提案によるもの				
区分評価					A	

安定性 安全性	IV事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1)『事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①教育文化施設を管理運営するために、その事業の運営に適した人材の採用と専門性を有するスタッフの育成に取り組んでいるか。	S	S	S
		(2)当該公の施設に類似あるいは関連する事業、業務などの実績	①類似施設等の管理実績を参考にしているか。	A	A	A
		(3)経営基盤の安定性	①公益事業に精通した団体で、物的能力、人的能力、専門的能力を有しているか。	A	A	A
		(4)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	①各職員の専門知識や経験が職務分担に活かされているか。	S	S	S
		(5)スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	①より良いサービス、活動を提供するために、職員が勤務しやすい職場環境ができていますか。	S	S	S
		(6)スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	①各種職員研修会を行い、職員の資質向上を目的とした研修計画書が作成されているか。	S	S	S
		(7)リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	①夜間防犯対策・安全点検・館内外の巡回・日常清掃・消防訓練等を実施しているか。また緊急事態における対応が確認されているか。	A	A	A
		(8)リスクへの対応能力(資金力、損害賠償能力など)	①会社更生法や民事再生法、破産法に基づき更生、再生、破産手続きの申立てをしていないか。 ②市税等の滞納はないか。	S	A	A
		(9)その他指定管理者の提案によるもの				
区分評価					A	
貢献性	V事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1)『事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	①市の方針に基づいた計画で、地域の振興・活性化に貢献する計画となっているか。	A	A	A
		(2)地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	①地元の法人や青少年団体、ボランティア組織等との連携に努めるとともに、その育成に取り組んでいるか。	S	S	S
		(3)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	①施設の維持管理等のため、従事者を雇用する場合、地元の住民等の雇用に留意しているか。	S	A	A
		(4)地元での資材等の調達	①資材購入にあたっては、地元の業者による調達に留意しているか。	S	A	A
		(5)地元での社会活動等への参加	①地元で実施される社会活動等への積極的な参加に努めているか。	S	S	S
		(6)その他指定管理者の提案によるもの				
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み
に対する評価

- ・講座開催時の年少者に対する支援のため、4館全てで、「子ども・若者 サポートプラン」を実施。
上半期には、12講座で17名の若者が参加して、子ども達の支援を行った。岐阜市シニアリーダークラブに声をかけ、講座の中で学生の活動の場を作り出すと同時に、年少者や障がいを持った児童が講座に参加しやすい環境を整えた。
- ・高齢者、障がい者に配慮するため、北青少年会館・青山青少年会館に「身障者駐車スペース」を整備。
- ・幅広い層からの意見を集めるため、館内に、「ご意見箱」を設置。
- ・4館で、「あと一声！運動」を実施。
「ようこそいらっしゃいました」「困ったことはありませんでしたか」「またのご利用をお待ちしています。」など、利用者の方に積極的に声をかけ、アンケートに記載されないような細かい要望の把握に努めている。
(I-(2)-①)
- ・夏期講座チラシについて、講座募集チラシの配布されていない地域がないか、館長会で4館各施設の配布先を確認。市内地域を網羅するよう各施設で分担し、全小学校に直接持参して配布依頼している。
- ・会館独自に利用案内チラシ「青山青少年会館のご案内」・「青少年ルームを利用してみませんか」を作成し、地域に回覧するなど、利用の呼び掛けをおこなった。
(I-(3)-①)
- ・(公財)岐阜市教育文化振興事業団「個人情報保護規程」(平成17年度制定)に基づき、適切に事業運営を行っている。
- ・「個人情報保護の取り組み」「個人情報保護規定の公表事項」をホームページに掲載するとともに、「公表事項等に関するご案内」を窓口に掲示。規程に基づく事業運営について、市民への理解を求めている。
- ・4館に、個人情報保護担当者を配置し、「個人情報保護研修会」を2回実施(4月22日・5月27日)
- ・「個人情報保護宣言」を作成、宣言(9月)
(I-(4)-①)
- ・講座の充実、拡大について、夏期講座、定期講座、親子講座を合わせて54講座を開催。前年度同時期と比較して増加。
- ・子どもたちの高い満足度を得るために、新規講座(「理科工作 液体万華鏡作り」・「カラフルなコースターを作ろう」「もの作りサイエンス あおぐと光るうちわを作ろう」「立体万華鏡を作ろう」・「バードホイッスル作り」「草花を使ってオリジナルうちわを作ろう」「これでばっちり！書写 夏の陣」)を独自に企画・開設。
- ・主催講座アンケートでは、(少年)(定期)(親子)の3つを合わせた平均で、**98.7%の子ども達が「とても楽しかった・楽しかった」と回答**しており、青少年の健全育成に寄与している。
- ・相談事業も開設しており、主に青少年とその保護者を対象とした教育相談を継続して行っている。
上半期相談件数は 85件。
(II-(2)-①)
- ・施設利用者の声を幅広く集めるために、「ご意見箱」を設置し、また、「あと一声！運動」を実施。
- ・アンケート結果を事業や管理に活かすため、1ヶ月や四半期ごとのまとめ以外に、「リアルタイム分析」を実施。アンケートを毎日集計することで、「即時対応」を行っている。
- ・利用者アンケートでは、職員の対応について「大変満足・満足」で、97.7%を獲得している。
(II-(3)-①) (II-(4)-①)
- ・主催講座のアンケートでは、「初めての参加か 複数回目の参加か」の属性に関するモニタリングも継続。施設利用の99%はリピーターであるのに比べ、初めて参加(小学1年生を中心とした低学年)の割合が、4割を占めていることから、年少者への配慮が必要と考え、「低学年コース・高学年コースに分けた講座の実施:(7講座で実施)」や「子ども・若者 サポートプランによる年少者への支援:(12講座 17名)」などの工夫を行っている。
- ・利用者に配慮した質の高いサービスを行っていることで、主催講座アンケートでは、(少年)(定期)(親子)の3つを合わせた平均で、**98.7%の子ども達が「とても楽しかった・楽しかった」と回答**している。
(II-(6)-①)
- ・各施設に、教員OBなどの職員を配置して、その経験を生かして青少年の悩み相談や少年講座の企画運営を行っている。
- ・4月の異動と採用により、施設職員の81.3%(16人中13人)が教員資格を保有することとなった。
(II-(7)-①)
- ・可能な限り自前による修繕、施設整備に努めることで、利用者へのサービスを低下させることなくコストの縮減を図っている。
職員による修繕・整備事項(例)
 - ①玄関前「飛び出し注意看板」補修、再設置(北:6月中旬)。新規設置(青山:6月11日・13日)
 - ②体育室網戸修理(青山:5月15日)、卓球台修理(青山:6月1日)
 - ③2階トイレ横壁面に「サークル活動案内掲示板」設置(青山:7月7日)
 - ④玄関受付窓口足乗り台修理(青山8月16日)
 - ⑤体育室すべり止めワックス塗布(ルーム:毎月随時)

今期の取組み
に対する評価

- ・自主財源により「自主企画事業 親子わくわく講座」を開催し、ニーズにこたえている。
8講座 開催（講師謝金:59,000円 消耗品費:69,325円 保険料:6,000円）
- ・職員の勤務シフト体制を工夫（繰り上げ繰り下げ勤務シフト）することで、職員の人数を増やすことなく、主催講座時の職員の複数体制を実現。人件費コストを上げることなく、講座での「ゆとりある見届け」や「支援」を充実させた。
(Ⅲ－(3)－①)
- ・電気使用量について上半期には前年比 8.6% (△1,225kw)の縮減を達成。(北青)
電気使用量について上半期には前年比 9.1% (△331kw)の縮減を達成。(青山)
- ・可能な限り自前による修繕、施設整備に努めることでコストの縮減を図っている。
(Ⅲ－(5)－①)
- ・勤務時間6時間45分の嘱託職員と、勤務時間5時間の臨時職員によって、「早番」「中番」「遅番」の3交代制に分けてローテーションで勤務している。
- ・行事予定表に沿い、適切な人員配置ができるよう勤務割当表(勤務ローテーション表)を毎月作成し、無理なくサービスの低下にならない勤務体制を維持している。
- ・上半期の職員の超過勤務時間は0時間。職員に負担をかけることなく、効率よく業務を遂行している。
(Ⅲ－(6)－①) (Ⅳ－(5)－①)
- ・各施設に、教員OBなどの職員を配置して、その経験を生かして青少年の悩み相談や少年講座の企画運営を行っている。
- ・上半期にも 85件の相談あり。
- ・教育相談の例として、「保護者の相談から夏期講座に参加した不登校児童が、学習ルームで学習するようになる。」「いじめにあっている児童からの相談を受け、担任の先生に話すよう助言。後日学級会で話し合いがもたれ、解決した。」などがあり、小学生から高校生まで、その保護者も対象に身近な相談場所として地域に定着し、青少年の健全育成に貢献している。
(Ⅱ－(2)－①) (Ⅳ－(1)－①) (Ⅳ－(4)－①)
- ・多数の職員研修会を実施し、専門性の向上に努めている。
平成26年度上半期研修：収入支出担当者研修(4月11日)、新規採用者接遇研修(4月17日)、文書主任個人情報保護研修(4月22日)、人事考課研修会(4月24日)、個人情報保護研修会Ⅱ(5月27日)、人権啓発研修(6月4日)、救急救命講習(6月9日)、防犯研修(6月12日)、環境保護研修(6月25日)、熱中症対策研修(7月2日)を開催。
(Ⅳ－(1)－①) (Ⅳ－(6)－①)
- ・会社更生法や民事再生法、破産法に基づき更生、再生、破産手続きの申立てをしていない。
- ・市税等の滞納はない。
(Ⅳ－(8)－①)
- ・岐阜市教育委員会の指導のもと、小中学生の健全育成を手助けするボランティアサークル「岐阜市シニアリーダークラブ」の活動を支援するため、夏期講座にて、4館全てで「子ども・若者 サポートプラン」を実施。上半期には、12講座で17名の学生が参加した。
- ・所管施設である中央青少年会館と連携し、各館で開催される主催講座において学生の活動の場を提供し、青少年団体の育成支援の一端を担った。
(Ⅴ－(2)－①)
- ・青少年会館職員の62.5% (10人/16人)が岐阜市住民である。
- ・60歳以上の職員が87.5% (14人/16人)を占めており、高齢者を雇用・配置することでその豊富な経験と知識を業務に生かしている。
(Ⅴ－(3)－①)
- ・物品の購入や修繕、再委託業務の委託等に関しては、可能な限り岐阜市の指定業者から選定し購入・委託をしている。(平成26年度上半期消耗品購入業者 410件中、403件・98.3%が岐阜市内業者)(平成26年度再委託業務のうち、86%を岐阜市内に本社を置く企業に委託)
(Ⅴ－(4)－①)
- ・岐阜新聞・岐阜放送や中日新聞などが提唱する地域の清掃活動(長良川を美しくしよう運動)などへ積極的に参加(4月27日・7月27日・8月3日)。
- ・地域の河川清掃(東青:4/20新荒田川清掃)や近隣神社の清掃(青山:9/19・24白山神社清掃)に積極的に参加。
- ・休憩場所を確保し、貸出用の雨カサ15本を常備。地域住民のよりどころとなる施設として、トイレや休憩、雨宿り等の緊急時に利用していただける「こどもスマイルステーション」の設置を継続。
(Ⅴ－(5)－①)
- ・その他の評価項目については、事業計画書の内容どおり履行している。

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○所管課の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規の事業開拓に努め、利用者増の方策を具体化するよう望む。 ⇒「新規講座の開設」や、「子ども・若者サポートプランの実施」により、事業開拓に努め、魅力ある講座の提供や年少者や学生への支援を行った。直接、利用者の増加に結びつくものではなかったが、今後は、単位子ども会での利用を働き掛けていきたい。 (Ⅱ－(2)－①・Ⅱ－(6)－①) <p>・今後は、市民協働、団体育成を積極的に進めて、地域貢献はもとより会館の利用者層の拡大につなげてほしい。</p> <p>⇒中央青少年会館との連携により、昨年度下期から始めた、「子ども・若者サポートプラン」を積極的に進めた結果、指定管理会館4館全てで実施。講座受講時の年少者への支援とともに、岐阜シニアリーダークラブの学生たちに子どもと直接触れ合う場を提供することで、青年団体の活性化を図った。</p> (Ⅴ－(2)－①) <p>○評価委員会の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会構造全体として青少年の利用者が今後減少していくことは避けられないため、利用の減少に歯止めをかけ、リピーターになってくれるような効果的で魅力的な企画の実施に向け検討されたい。 ⇒施設利用者の99%がリピーターなのに対し、主催講座における参加者の属性は「初めて参加(小学校1年生を中心とした低学年)」が約4割を占めている。年少者への配慮が必要と考え、学年別での講座の開催や当日の支援を行った。参加しやすい環境の整備や学生による活動補助により、満足度を高めることでリピーターへとつなげている。施設利用者については、今後単位子ども会へ利用を直接働きかけるなどして利用の増加に結び付けていきたい。 (Ⅱ－(6)－①) <ul style="list-style-type: none"> ・青少年会館の活動があまり周知されていないのではないか。チラシを配布する際に直接会って話をすることで効果が表れると思う。 ⇒講座のチラシを配布する際には、職員が直接学校等に持参し、内容を説明した上で配布の依頼を行っている。さらに活動を周知するために、各会館独自に施設利用の紹介などを記載した「利用案内チラシ」の配布に取り組んだ。 (Ⅰ－(3)－①)
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の単位子ども会に、具体的な利用の仕方を紹介し、積極的に利用を働き掛ける「子ども会 サポートプラン」の実施。 (Ⅱ－(5)－①) ・自主企画事業の充実。 (Ⅱ－(1)－①)

●所管課の意見

○「指定管理者の選定基準に基づく評価」・「指定管理者の取組みに対する自己評価」について

- ・ I-(2)-①・(3)-①、II-(2)-1・(3)-①・(4)-①・(6)-①、III-(3)-①・(5)-①・(6)-①、IV-(1)-①・(4)-①・(5)-①・(6)-①、V-(2)-①・(5)-① について、「指定管理者の取組みに対する自己評価」のとおりとする。

【所管課がSS評価を行った根拠及び指定管理者と異なる評価を行った項目】

- ・ II-(2)-①について、夏期講座、定期講座、親子わくわく講座を合わせて54講座を開催し、前年同期と比較して講座数が増加したが、参加者数については微減(63人減)の結果となり、講座の拡大が今期の実績に直結できなかったが、子どもたちの高い満足度を得るための新規講座を独自に企画・開設するなど、各会館による魅力的な講座開発の努力を評価したい。

(SS評価)

- ・ II-(4)-①について、施設利用者アンケート「職員の対応について」が大変満足・満足を合わせると97.7%と、来館者に気持ち良くご利用いただいている実績を高く評価したい。(SS評価)
- ・ I-(4)-①について、事業計画書の内容どおり業務が履行されているが、青少年会館における周知については改善の余地がある。(A評価)
- ・ II-(7)-①について、事業計画書の内容どおり業務が履行されているが、今後、女性や支援を要する地元の若者等の青少年会館への配属・勤務についても考慮されたい。(A評価)
- ・ IV-(8)-①、V-(3)-①・(4)-①については、青少年会館として事業計画書の内容の範疇で業務が履行されていると考える。(A評価)

【その他の評価項目】

- ・その他の評価項目については、事業計画書の内容どおり業務が履行されている。

○利用者の増減について

- ・上半期の青少年会館4館全体の利用人数は、前年同期と比較して266人の増加となった。但し、各室の稼働状況は全体として横ばい傾向であり、北青少年会館の屋外コート稼働率(44.3%)が前年同期(35.5%)と比較して10%近く回復した結果、全体の利用人数の増に結び付いたと考えられる。

○今後の方針について

- ・特別な要因なく稼働状況が例年一桁～10%台で推移している施設について、有効な活用案を検討し提案されたい。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・各評価項目の具体的な業務要求水準に従い業務が履行されている。

- ・アンケート結果の良い結果に対し、利用状況が伴っていない。利用促進につながるようなアンケートを実施されたい。

- ・青少年の健全育成という本来の目的を果たしつつ、稼働率向上・利用者増に務めてもらいたい。